



コンビ ニンナナンナ A-85P

だっこ・おんぶ兼用しっかりホールド

取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
本品を他の方にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡してください。

もくじ

A面	B面
ご使用の前に……………1	だっこのしかた……………1
安全にお使いいただくために……………1	だっこのはずしかた……………4
コンビラダーの使用……………2	おんぶのしかた……………5
サイドロック、サイドホックの使用……………2	おんぶのはずしかた……………8
アジャストファスナーの使用……………3	
ヘッドサポートの使用……………3	
洗濯および日常のお手入れ……………3	
⚠警告……………4	
⚠注意……………6	
各部の名称……………7	



コンビ株式会社

本社 / 〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

製品にお気付きの点がございましたら、「お客様相談室」までご連絡ください。
お客様相談室 / 〒339-0025 埼玉県岩槻市釣上新田271 TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109

ご使用の前に

この製品は、一般家庭でお子さまを乗せ、外気浴、日光浴、買い物などに使用するための1人用子守帯です。「だっこ」と「おんぶ」として使用できます。

使用できるお子さまの月齢 (SG基準による適応月齢)

〈だっこ〉 体 重：11.3kgまで
参考月齢：首がすわってから～12ヵ月まで

首がすわってから

12ヵ月(11.3kg)まで

(首がすわる時期や体重はお子さまの発育により個人差があります)

〈おんぶ〉 体 重：14.9kgまで
参考月齢：首がすわってから～30ヵ月

首がすわってから

30ヵ月(14.9kg)まで

(首がすわる時期や体重はお子さまの発育により個人差があります)

●使用者のウエストサイズ：55～95cmまで

安全にお使いいただくために

安全上の注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者およびお子さまへの危害や物的損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は危害や物的損害の大きさと危害の度合いを示すもので、誤った取り扱いをすると生じるおそれのある内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

の図の中に具体的な注意内容が書かれています。

記号は警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。

記号は禁止行為であることをお伝えするものです。

警告

首がすわっていないお子さまへの使用は絶対にしないでください。お子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負うおそれがあります。



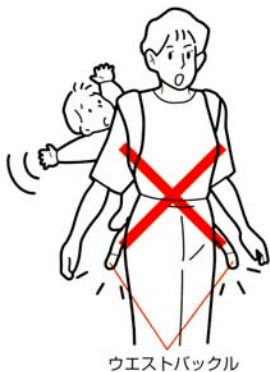
だっこの際は必ずコンビバックルをとめてください。使用者の肩から肩帯がはずれ、お子さまが落下するおそれがあります。



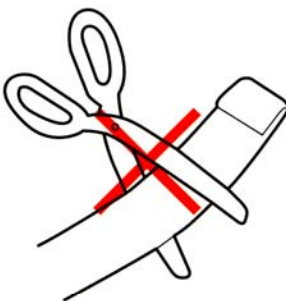
セーフティベルトや調節ベルトの長さはきつめに設定してください。お子さまと使用者の間にすきまがありすぎたり、左右のベルトの長さが違ったりするとお子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。



おんぶの際は必ずウエストバックルをとめてください。肩帯が使用者の肩からはずれ、お子さまが落下するおそれがあります。



ベルトの先端の返し縫い部をほどいたり本体を改造したりしないでください。故障や重大な事故につながるおそれがあります。



お子さまの乗せおろしは必ず安全な場所で行ってください。(他の人に介添えしていただいた方がより安全です) お子さまが落下するおそれがあります。



④

サイドロック、サイドホック、セーフティバックルを確実にとめてください。使用中お子さまがずれ落ちるおそれがあります。



だっこの際は必ず手で支えてください。お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。



お子さまのわきの下からセーフティベルトまでの距離が4cm(指3本分)以上ある場合、アジャストファスナーを開いてください。(6ヵ月頃が目安です) お子さまが転倒するおそれがあります。



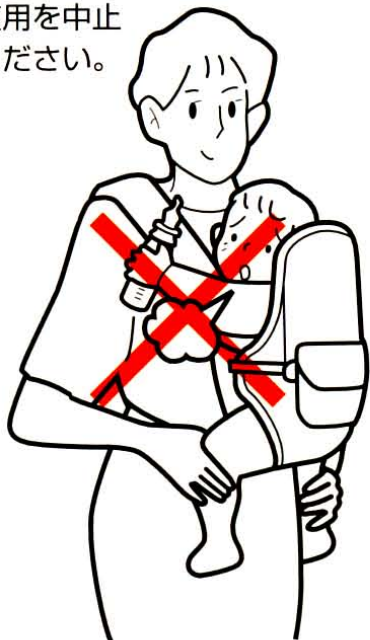
使用中走ったり、飛び跳ねたり、45°以上の前かがみや横曲げなどの無理な姿勢はしないでください。お子さまが落下するおそれがあります。



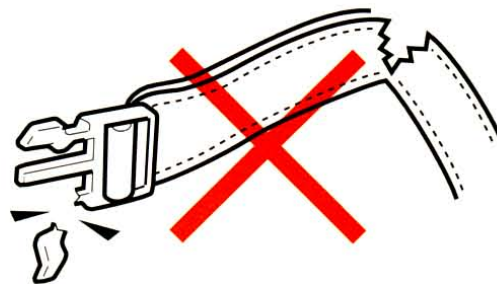
⑤

⚠ 注意

授乳後約30分以内や連続2時間以上の使用はしないでください。お子さまや使用者に思わぬ負担をかけるおそれがあります。また、**使用者が痛みや不快を感じた場合やお子さまに異常が認められた場合には使用を中止**してください。



ほつれ、やぶれ、傷、またバックルなどの部品が破損した場合はただちに使用を中止してください。そのまま使用しますと、事故につながるおそれがあります。



製品を火の近くや屋外に放置しないでください。加熱や雨水などでバックルや生地などが変質し、事故につながるおそれがあります。



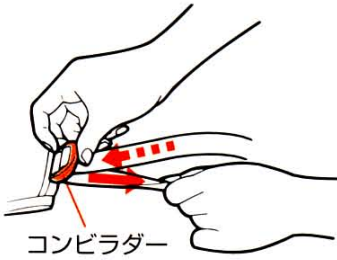
お子さまをだっこ・おんぶする以外の目的では使用しないでください。破損・故障の原因になります。



コンビラダーの使用法

コンビラダーの先端を指で起こしながら、調節ベルトの一方を引きます。

使用者の身体に無理なくフィットするように調節ベルトには半回転分のねじれがあります。コンビラダーの表面が使用者の身体に接するようセットします。



コンビラダー

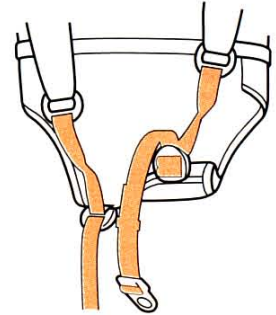
調節ベルトを長くするとき



調節ベルトを短くするとき



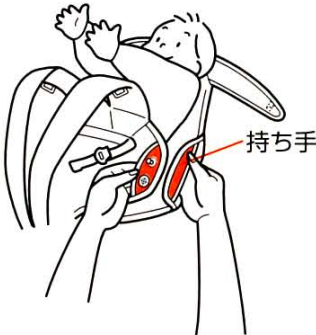
コンビラダー



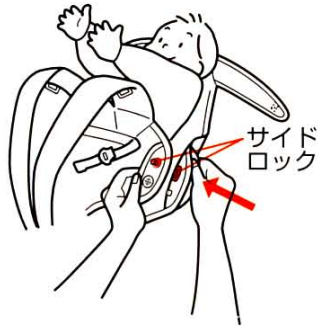
サイドロック、サイドホックの使用法

とめるとき

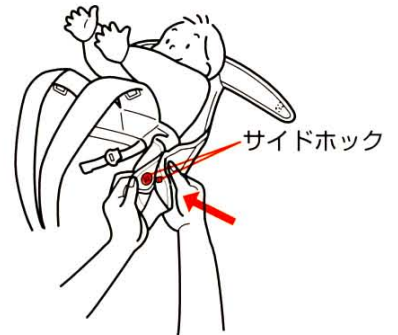
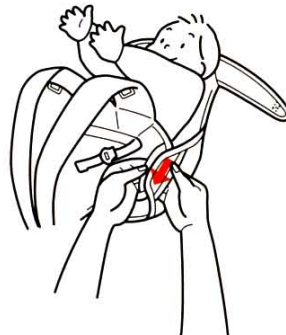
- ① 右手で持ち手を持ち、左手で内面生地を持ちます。
- ② 右手側のサイドロックのへこみ部分に左手側のサイドロックの突起を差し込みます。
- ③ 右手の持ち手を下方にスライドさせてサイドロックをとめます。
- ④ サイドホックをとめます。



持ち手



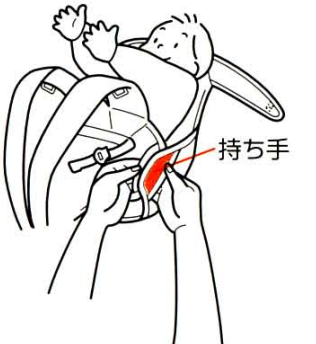
サイドロック



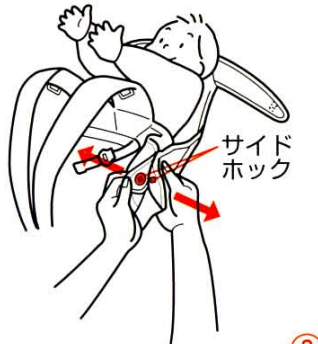
サイドホック

はずすとき

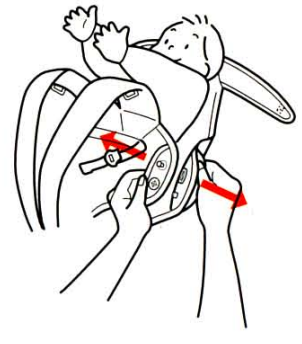
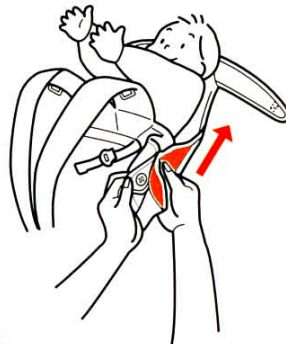
- ① 右手で持ち手を持ち、左手で内面生地を持ちます。
- ② 両手を左右に開きサイドホックをはずします。
- ③ 右手の持ち手を上方にスライドさせてサイドロックをはずします。
- ④ 左右を開きます。



持ち手



サイドホック

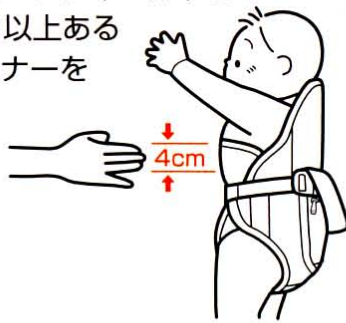


②

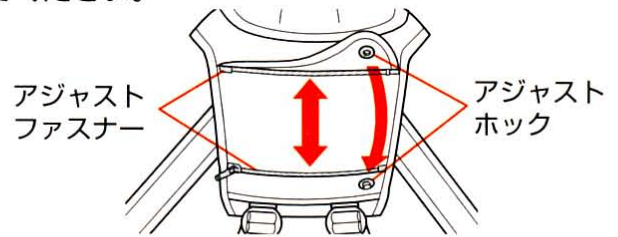
アジャストファスナーの使用方法

お子さまのわきの下とセーフティベルトとの距離が約4cm(指3本分)以上ある場合、アジャストファスナーを開いてご使用ください。

(6ヵ月頃が目安です)



アジャストファスナーを開ける際は、アジャストフックをはずし、ファスナーを最後まで開いてください。

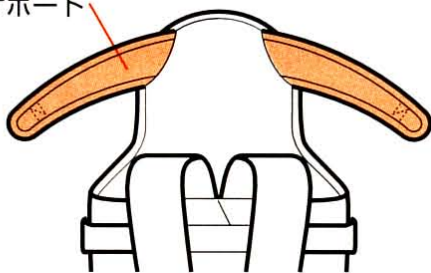


アドバイス：アジャストファスナーを閉じた状態でも、お子さまの脇の下にセーフティベルトがあたってお子さまが製品に埋もれてしまう場合には、**①**お子さまにおむつを2枚重ねてあてたり **②**お尻の下にタオルを敷くなどしてお子さまのお尻の高さを調節してください。

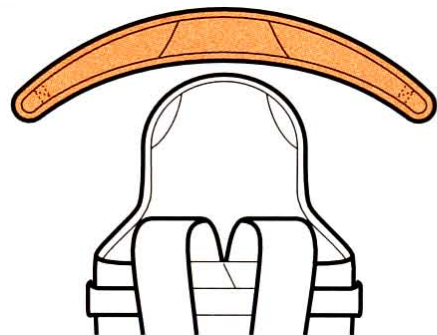
ヘッドサポートの使用方法

ご使用にならないときは、取りはずすことができます。また、洗濯も可能です。
(ヘッドサポートの対象月齢は、首がすわってから～7ヵ月ごろまでです)

ヘッドサポート



取り付け状態



取りはずした状態

洗濯および日常のお手入れ方法



お子さまのよだれなどが生地につきますと、生地がかたくなる場合がありますので、その際には早めに洗濯してください。かたくなった生地でお子さまの肌を傷つけるおそれがあります。

- 洗濯は水またはぬるま湯で押し洗いをし、形を整えて日陰で平干ししてください。
- 軽い汚れの場合は、湿らせた布でたたいて落としてください。

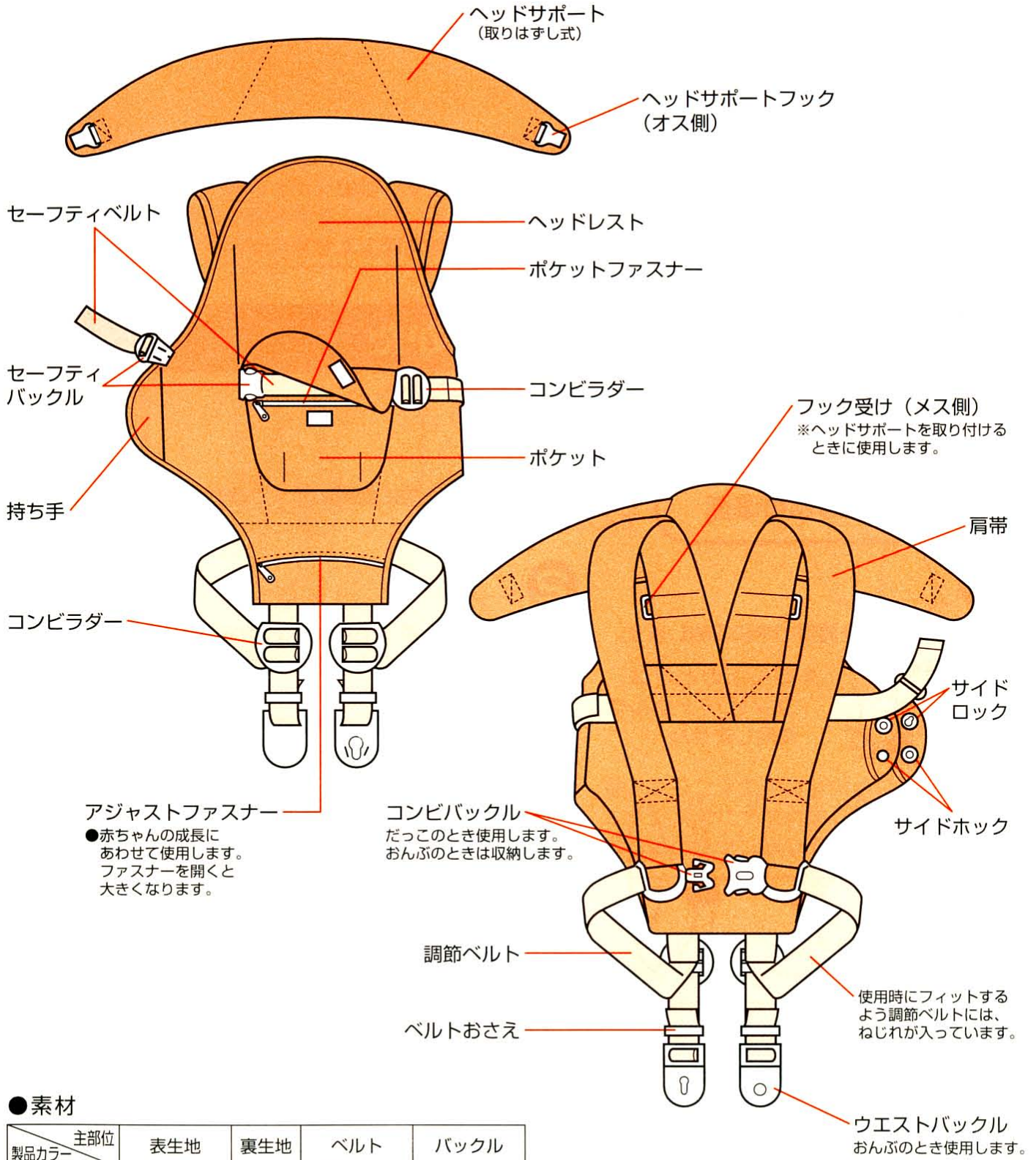
● 洗濯表示

ブラック	手洗い 30 中性					
ネイビー ブラウン ベージュ	手洗い 30 中性					

洗濯についてのご注意

1. 色落ちすることがあります。他のものとは別に洗ってください。また、つけ置き洗いも避けてください。
2. 漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は肌あれ湿疹などの原因となりますので、使用しないでください。
(天然植物性「コンビ おむつ・肌着洗い(粉末洗剤、液体洗剤)」の使用をお勧めします)
3. 洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。

各部の名称



● 素材

製品カラー	主部位	表生地	裏生地	ベルト	バックル
ブラック		ナイロン	綿	ポリプロピレン	ポリアセタール
ネイビー ブラウン ベージュ		綿・ポリエステル	綿	アクリル	ポリアセタール

※商品によりポケットの形状が異なります。

だっこのしかた

①②③の順にお読みください。

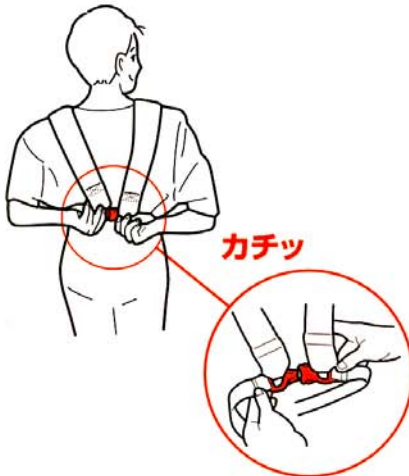
1

だっこの準備

お子さまをだっこする前に説明に従って準備してください。

①

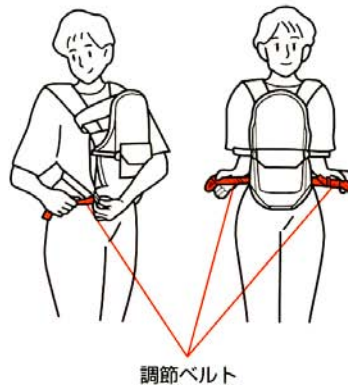
お子さまをだっこする前に本体のみを使用者の身体に取り付けて、コンビバックルをカチッと手応えのあるところまで差し込みます。



②

使用者のウエストに調節ベルトの長さを合わせます。このとき左右のあまりの長さを同じにします。

※「コンビラダーの使用方法」(A面2ページ)をご参照ください。



お子さまが落下するおそれがありますので、お子さまと使用者が密着するように調節ベルトの長さはきつめに設定してください。

2

状況にあった方法をお選びください。

だっこのしかた②

子守帯を使用者が取り付けてから、お子さまをだっこする方法です。

A

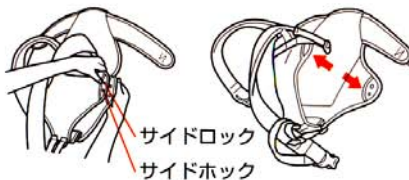
B

3

① いったん本体を身体からはずします。

② 本体のサイド部分を開きます。

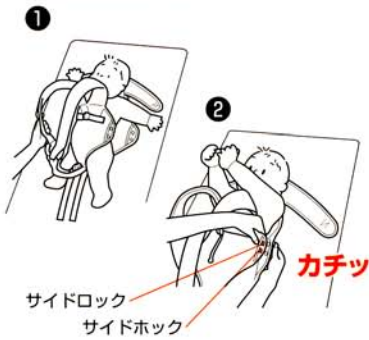
※「サイドロック、サイドホックの使用方法/はずすとき」(A面2ページ)をご参照ください。



A

1

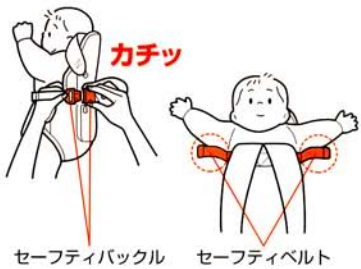
- ①安全な場所でお子さまを入れます。
 - ②サイドロック、サイドホックをカチッとまでとめます。
- ※「サイドロック、サイドホックの使用
方法/とめるとき」(A面2ページ)を
ご参照ください。



警告 使用中お子さまがすれ落ちるおそれがありますので**サイドロック、サイドホック**を確実にとめてください。

2

- セーフティバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。
- このときセーフティベルトの長さをお子さまの体型に合わせて調節します。

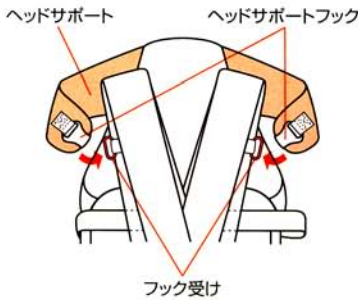


警告 使用中お子さまが落下するおそれがありますので**セーフティバックル**を確実にとめてください。

警告 使用中お子さまが落下するおそれがありますのでお子さまと子守帯との間にすきまがないよう**セーフティベルト**はきつめに設定してください。

3

- ①ヘッドサポートをセットします。
 - ②ヘッドサポートフックを肩帯についているフック受けにとめます。
- ※ヘッドサポートをご使用にならないときは、取りはずすこともできます。
(ヘッドサポート使用対象月例：首がすわってから～7ヵ月頃まで)



4

- 前かがみになり、肩帯を肩にかけ背中中のコンビバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。

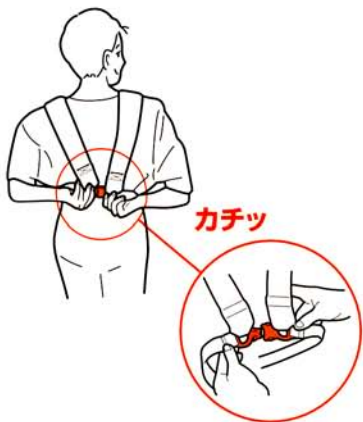


警告 使用中お子さまが落下するおそれがありますので**コンビバックル**を必ずとめてください。

B

1

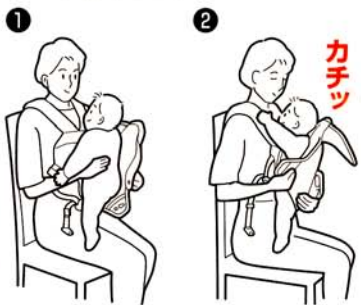
- ①使用者の身体に取り付けて、コンビバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。



警告 使用中お子さまが落下するおそれがありますので**コンビバックル**を必ずとめてください。

2

- ①使用者がすわった状態でお子さまをサイドからだっこします。
 - ②サイドロック、サイドホックをカチッとまでとめます。
- ※「サイドロック、サイドホックの使用
方法/とめるとき」(A面2ページ)を
ご参照ください。



警告 使用中お子さまがすれ落ちるおそれがありますので**サイドロック、サイドホック**を確実にとめてください。

3

- セーフティバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。
- このときセーフティベルトの長さをお子さまの体型に合わせて調節します。

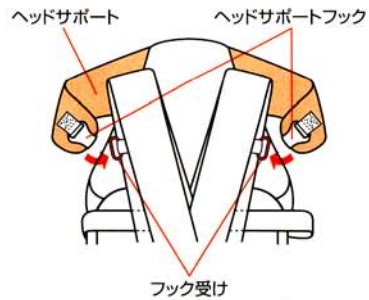


警告 使用中お子さまが落下するおそれがありますので**セーフティバックル**を確実にとめてください。

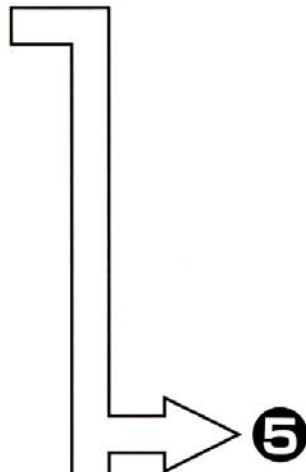
警告 使用中お子さまが落下するおそれがありますのでお子さまと子守帯との間にすきまがないよう**セーフティベルト**はきつめに設定してください。

4

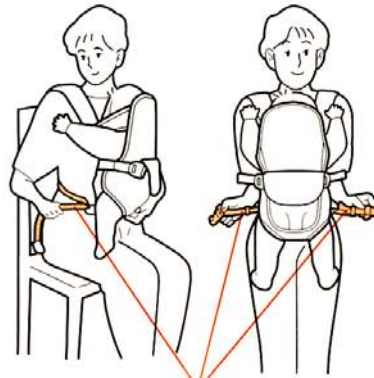
- ①ヘッドサポートをセットします。
 - ②ヘッドサポートフックを肩帯についているフック受けにとめます。
- ※ヘッドサポートをご使用にならないときは、取りはずすこともできます。
(ヘッドサポート使用対象月例：首がすわってから～7ヵ月頃まで)



A



⑤
しっくりこないときは、再度調節ベルトの長さを調節し、肩帯や調節ベルトの表裏を整えます。



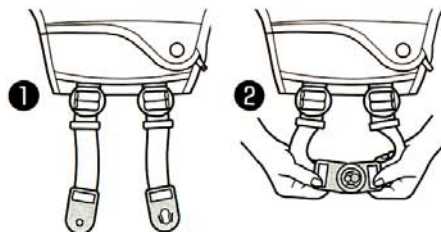
調節ベルト

B



お子さまが落下するおそれがありますので、お子さまと使用者が密着するように**調節ベルト**の長さはきつめに設定してください。

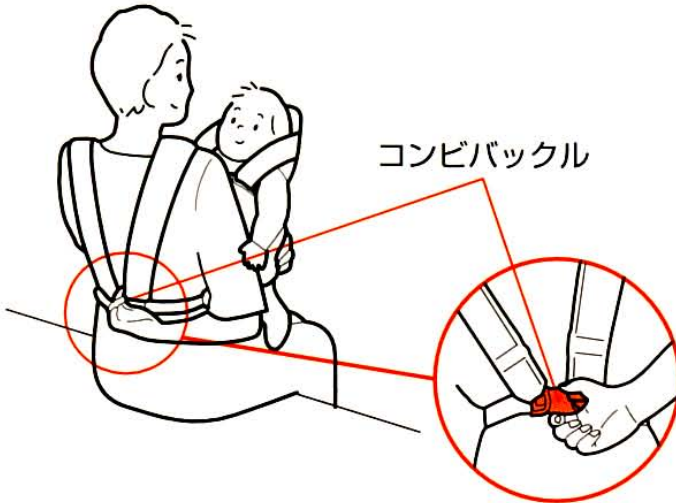
このときウエストバックルは使用しません。
①調節ベルトのあまりはそのまま下に垂らすか、②子守帯の下でウエストバックルをとめてください。



だっこのはずしかた

1

安全な場所にすわり、お子さまを支えながらコンビバックルをはずします。



お子さまが落下するおそれがありますので、必ず安全な場所で行ってください。
(他の人に介添えしていただいた方がより安全です)

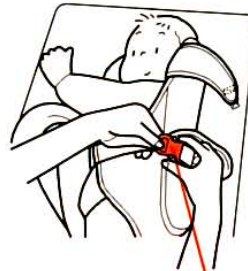
2

①安全な場所にお子さまをおろし、セーフティバックルをはずします。

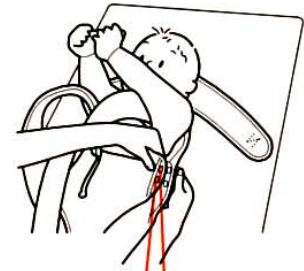
②サイドロック、サイドホックをはずします。

※「サイドロック、サイドホックの使用法／はずすとき」(A面2ページ)をご参照ください。

1



2



セーフティ
バックル

サイドロック
サイドホック

3

お子さまを取り出します。



おんぶのしかた

①②の順にお読みください。

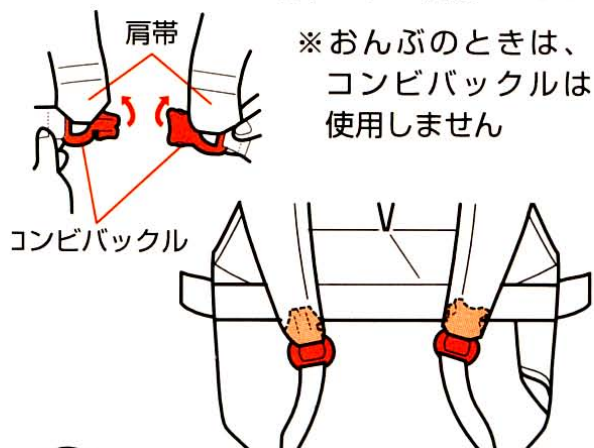
1

おんぶの準備

お子さまをおんぶする前に説明に従って準備してください。

1

コンビバックルを肩帯の中に収納します。



2

お子さまをおんぶする前に本体のみを取り付けて、使用者のウエストに調節ベルトの長さを合わせます。

このときコンビラダーの表面が使用者の腰の高い位置にあたるようベルトの長さをきつめに設定します。

※「コンビラダーの使用方法」(A面2ページ)をご参照ください。

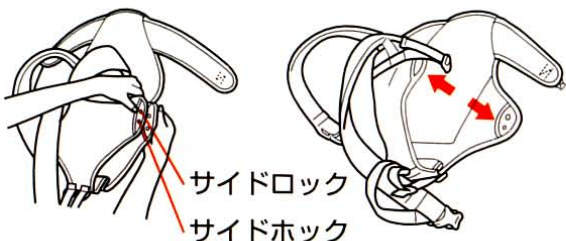


3

① いったん本体を身体からはずします。

② 本体のサイド部分を開きます。

※「サイドロック、サイドホックの使用方法／はずすとき」(A面2ページ)をご参照ください。



警告

お子さまが落下するおそれがありますので、お子さまと使用者が密着するように**調節ベルト**の長さはきつめに設定してください。

⑤

2

おんぶのしかた

①

- ①安全な場所でお子さまを入れます。
 ②サイドロック、サイドホックをカチッというまでとめます。
 ※「サイドロック、サイドホックの使用
 方法／とめるとき」(A面2ページ)を
 ご参照ください。

①



②

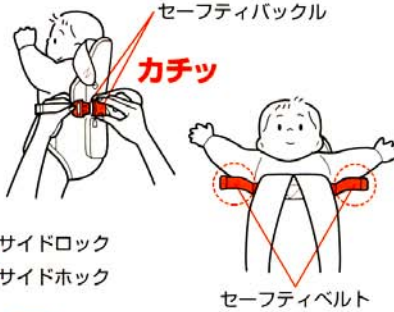


サイドロック
サイドホック

カチッ

②

- セーフティバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。
 このときセーフティベルトの長さをお子さまの体型に合わせて調節します。



セーフティバックル

カチッ

セーフティベルト

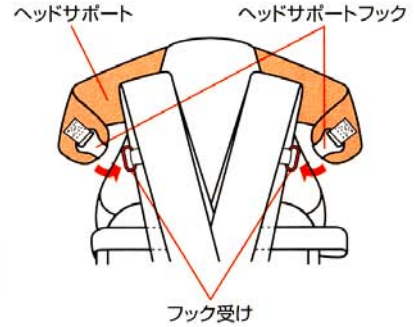
警告 使用中お子さまが落下するおそれがありますので**セーフティバックル**を確実にとめてください。

警告 使用中お子さまが落下するおそれがありますのでお子さまと子守帯との間にすきまがないよう**セーフティベルト**はきつめに設定してください。

警告 使用中お子さまがすれ落ちるおそれがありますので**サイドロック、サイドホック**を確実にとめてください。

③

- ①ヘッドサポートをセットします。
 ②ヘッドサポートフックを肩帯についているフック受けにとめます。
 ※ヘッドサポートをご使用にならないときは、取りはずすこともできます。
 (ヘッドサポート使用対象月例：首がすわってから～7か月頃まで)



ヘッドサポート

ヘッドサポートフック

フック受け

④

背負います。



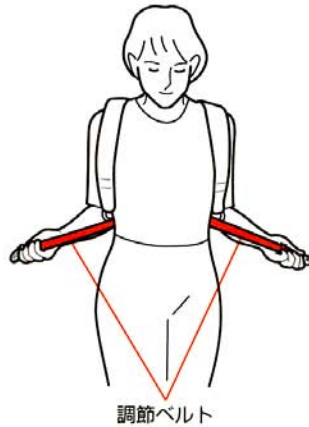
使用者が1人で背負うときには、肩帯の上部を持って行ってください。



警告 背負う際お子さまが落下するおそれがありますので必ず安全な場所で行ってください。
 (他の人に介添えていただいた方がより安全です)

⑤

調節ベルトのあまりを同じに調節し、肩帯や調節ベルトの表裏を整えます。

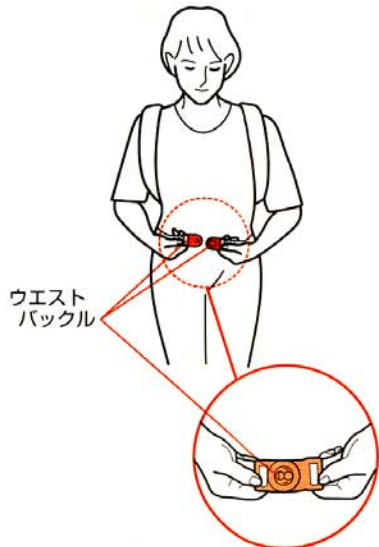


調節ベルト

警告 お子さまが落下するおそれがありますので、お子さまと使用者が密着するように**調節ベルト**の長さはきつめに設定してください。

⑥

ウエストバックルを止めます。



ウエストバックル

警告 お子さまの落下のおそれがありますので、必ず**ウエストバックル**をとめてください。

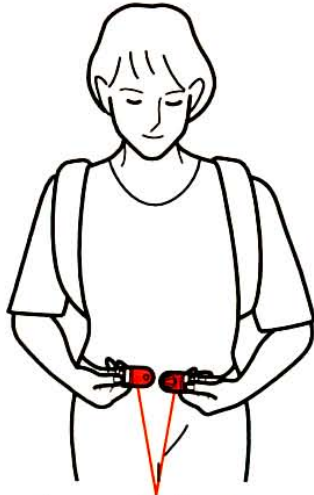
⑥

⑦

おんぶのはずしかた

1

ウエストバックルをはずします。



ウエストバックル

2

肩からおろします。



警告

おろす際お子さまが落下するおそれがありますので必ず安全な場所で行ってください。
(他の人に介添えしていただいた方がより安全です)

3

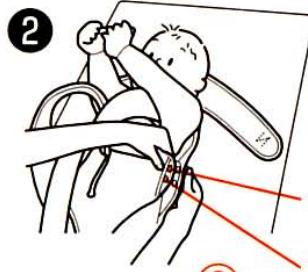
①安全な場所にお子さまをおろし、セーフティバックルをはずします。

②サイドロック、サイドホックをはずします。

※「サイドロック、サイドホックの使用方法／はずすとき」(A面2ページ)をご参照ください。



セーフティバックル



サイドロック

サイドホック

⑧

4

お子さまを取り出します。

